

矢部中学校 学校だより

善遊善学

敬愛…人を大切にする生徒

克己…粘り強く取り組む生徒

創造…主体的に活動する生徒

令和元年度

9月2日

第8号

編集責任者 山口 浩史

広島平和事業にS・Jさんが参加しました！

8月5日(月)から6日(火)にかけて、広島平和記念式典に参加するために八女市内の各中学校から選出された2年生が八女市中学生平和事業に参加しました。本校からは、S・Jさんが代表して参加しました。八女市では、台風接近のために休校となってしまいましたが、広島の平和記念式典は雨の中行われ、生徒たちは、濡れながら参加したそうです。S・Jさんには、9月6日に行われる人権・平和コンサートの際に参加して感じたことを発表してもらう予定です。人権・平和コンサートに多くの皆様のご参加をお待ちしています。



第54回矢部川源流少年剣道大会でがんばりました！

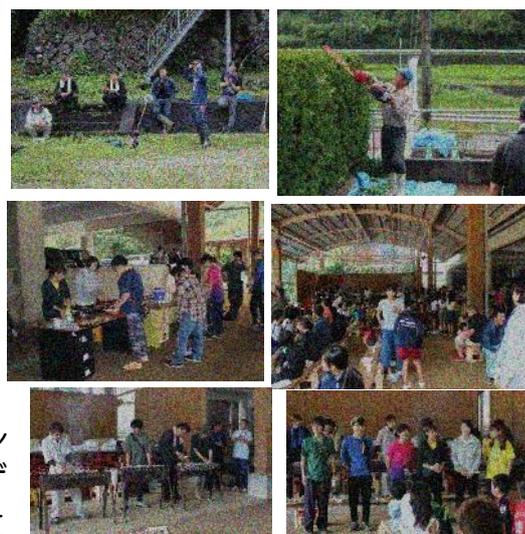
8月24日(土)に矢部体育館で第54回矢部川源流少年剣道大会が開催され、中学3年生のU・Hさんが中学生個人戦に、小学5年生のU・Kさんが小学生団体戦と個人戦に出場しました。小学生団体戦の矢部道場チームは、大淵道場や木屋道場の子どもたちと合同チームを組み、準優勝に輝きました。個人戦では、HさんもKさんも惜しい試合をしましたが敗退でした。運営された矢部道場、矢部村剣友会、八女市体育協会矢部支部の皆さんお疲れ様でした。



愛校作業、ありがとうございました！

8月25日(日)にPTA愛校作業を行いました。朝のうち小雨が降っていて、気温も低かったため、中学生とお母さん方には校舎内の窓拭きを行っていただきました。お父さん方は、「この気候の方が涼しくて、草刈りもはかどるから」と、積極的に機械による草刈りと剪定作業や刈った草の運搬作業をしていただきました。おかげで、校舎内外は見違えるほど美しくなりました。

午後からは、まつりステージ「アロー」で小中学校の保護者、児童・生徒、教職員の懇親会を行いました。お父さんやお母さん方に焼き鳥や焼きそば、ピザなどを作っていただき、楽しいひとときを過ごすことができました。また、矢部村に研修に来ている東京農業大学の学生さん6名も愛校作業から懇親会まで参加していただきました。自然の美しさや農業の素晴らしさ、矢部地区の人々の温かさなどの矢部の魅力をたっぷり感じてもらえる体験になったと思います。保護者の皆様ありがとうございました。



浮立の練習を開始しました！

11月16日(土)の浮立公開に向けての練習を開始しました。真法師(N・Nさん)、太鼓後見(T・Rさん)、大太鼓打ち(K・Rさん・K・Kさん)の4名は、栗原悠次さんの指導の下、夏休みから毎週二日の練習を重ねてきました。

8月26日(月)の朝の活動で卒業生のK・Tさんに「伝統芸能である「浮立」の伝統を継承していき、矢部地域を発展させていきたい」という強い思いを綴った八女地区青少年弁論大会での弁論を聞かせてもらいました。夕方には、浮立保存会会長の栗原久助さんに浮立の歴史や継承させたいという思いを語っていただきました。

8月27日(火)は、小学校2年生から中学校3年生までで、小中合同の最初の全体練習を行いました。練習は、①真法師・太鼓後見・大太鼓打ち(木龍)、②親鐘・小太鼓打ち・鐘打ち・むらし(木龍)、③笛吹き(音楽室)、④はやし手(多目的ホール)、のそれぞれ4つのグループに分かれて行いました。

練習が始まると、仕事を終えて集まっていた20名ほどの地域の皆さん方が、グループごとに分かれて、優しく丁寧に教えてくださいました。おかげ様で、最初はぎこちなかった動きがスムーズになったり、出なかった笛の音が出たりと、子どもたちの上達していく姿が見られました。

8月30日(金)には、2回目の全体練習を行いました。子どもたちが、地域の方々に教えていただき、自分の役割の練習を重ねることでぐんぐんと成長している姿を大変うれしく思っています。保存会会長さんから70点と評価していただきました。

次の全体練習は、9月27日(金)ですが、この3回目には、小学1年生も御幣持ち、猿面、笹持ちとして参加します。矢部小中学校では、伝統芸能継承のために、これからも練習を頑張っていきます。

